

加入のご案内



第3期鶏卵生産者経営安定対策事業

(平成29~31年度)

あなたの採卵経営のお役に立ちますり

- 1. 鶏卵価格差補塡事業
- 2. 成鶏更新・空舎延長事業

一般社団法人 日本養鶏協会
TEL / 03-3297-5515
FAX / 03-3297-5519
E-mail / info@jpa.or.jp
詳しくは上記事務局までお尋ね下さい。

事業のあらまし

事業に参加できる方 採卵用成鶏めすを100羽以上飼養し、当協会と契約を 締結する生産者

〈鶏卵価格差補填事業〉

〇 補塡水準

〔(補塡基準価格(*1)) - (標準取引価格(*2))] ×O. 9

- *1 毎年度決定、平成29年度は187円/kg
- *2 JA 全農たまご株式会社の毎月の規格卵加重平均価格
- 〇 補塡額の財源
 - 3(生産者の積立金):1(国の補助金)
- 補填額と生産者と国の負担(例)

補塡対象 数量 補塡価格 補塡額 10,000kg 10円 100,000円 ⁼ 生産者の負担 国の補助 (3/4) (1/4) 75,000円 25,000円

〈成鶏更新・空舎延長事業〉

○ 鶏卵価格の異常低落時(*3)に、成鶏更新・空舎延長事業 (*4)に参加した場合の奨励金

成鶏めす10万羽以上規模層:210円/羽

成鶏めす10万羽未満規模層:270円/羽

- *3 鶏卵価格の異常低落時標準取引価格(日ごと)が安定基準価格(平成29年度は165円/kg)を下回った時
- *4 成鶏更新・空舎延長事業 成鶏めすを出荷し、60 日以上の空舎期間を設ける事業
- 成鶏更新・空舎延長事業発動時の補塡金交付 卵価の低落時に鶏卵価格の早期回復を図るため、成鶏 10万羽以上の生産者には価格差補塡金は交付されま せん。
- 成鶏更新・空舎延長事業奨励金の財源1 (生産者の協力金): 3 (国の補助金)
- 成鶏更新・空舎延長事業参加者の奨励金交付申請時期

参加者が成鶏めすを出荷し、成鶏の処理を証明するものなど関係書類が準備できた時。

平成29年度の負担金等単価
 鶏卵価格差補塡事業の積立金
 成鶏更新・空舎延長事業の協力金
 り、17円/kg
 事務手数料
 の、08円/kg

- 負担金(積立金と協力金)の税制上の取扱い負担金は経理上、損金として取り扱われる予定。(国税庁と協議中)
- 負担金(積立金と協力金)の管理・運用
 - 積立金と協力金は、別々の資金として管理されます。
 - ・積立金(協力金)は加入生産者全ての分を一括して管理 (プール管理)されます。
- 天災・鶏病発生時等の取扱い天災、鶏病発生時、廃業等の場合には、実際の飼養羽数に合せた契約数量に変更できます。
- 基本契約期間終了時(平成31年度末)の負担金残額の 取扱い

負担金の残額が納付されるべき負担金の1/3を超え た場合には、超えた額を負担金の納付割合に応じて返還 いたします。(自己都合等により解約した場合を除きます。)

☆ 加入のお願い

本事業は、鶏卵生産者の皆様の相互扶助により、経営安定と鶏卵価格の安定を図る事業ですので、できる限り多くの生産者の加入をお願いいたします。

☆ 加入希望の際の問い合わせ方法

本事業への加入をご検討、ご希望する方は、平成 29 年 5月26日までに、別紙にご住所、法人・個人名等をご記入の上 FAX 又は E メールをご送付願います。本事業の関係資料や契約書類を郵送いたします。

鶏卵生産者経営安定対策について

鶏卵価格が低落した場合に価格差補塡を行うとともに、更に低落した場合、成鶏の更新に当たって長期の空舎期間を設け、 需給改善を推進することにより、鶏卵生産者の経営と鶏卵価格の安定を図る。

1. 鶏卵価格差補塡事業

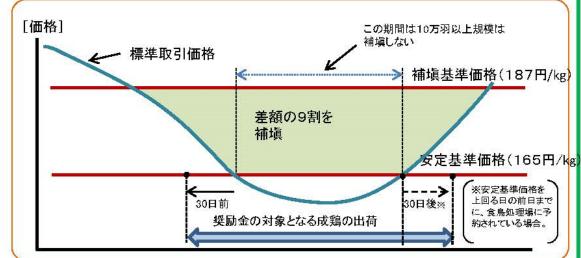
鶏卵の標準取引価格(月毎)が補塡基準価格 を下回った場合、その差額(補塡基準価格と安 定基準価格の差額を上限とする。)の9割を補 塡する。

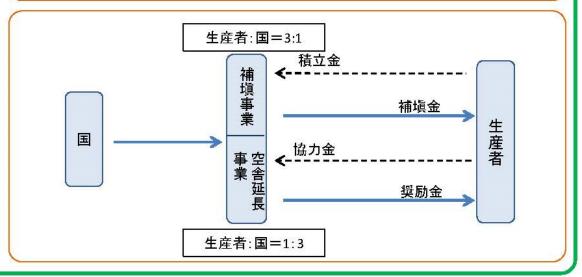
[2. の事業への協力金の拠出が要件]

2. 成鶏更新·空舎延長事業

鶏卵の標準取引価格(日毎)が安定基準価格を下回る日の30日前から、安定基準価格を上回る日の前日までに、更新のために成鶏を出荷し、その後60日以上の空舎期間を設ける場合に奨励金(210円/羽以内。 ただし、10万羽未満の生産者は270円/羽以内)を交付する。

【29年度予算概算要求額:49億円】





(一社) 日本養鶏協会あて

平成29年度鶏卵生産者経営安定対策事業関係資料の送付を依頼します。

ご住所	一
法人名等	
代表者名	
電話番号	
FAX番号	

FAX 送付番号: 03-3297-5519

E-mail: unatama@jpa.or.jp